

# 行政報告

平成30年度福島町議会定例会12月会議の開催にあたり、定例会9月会議以降の行政報告を申し上げます。

## 1 渡島廃棄物処理広域連合に係る北海道胆振東部地震の被害について

11月5日に北斗市において、平成30年度第2回渡島廃棄物処理広域連合議会が開催され、行政報告において、去る9月6日に発生した北海道胆振東部地震に関する被害等の報告があり、1号炉及び2号炉の高温集じん器内部のフィルターが多数損傷する事故が発生した旨の報告がありました。

これにより1号炉復旧までの間、一部ごみ処理が困難となったことを受け、函館市にごみ処理を委託する事態が生じたことから、函館市に対してごみ処理の一部を委託しております。

なお、ごみ処理に係る委託料に関しては、施設定期点検業務を委託している株式会社タクマに対して、施設復旧に係る一切の費用負担を求め、株式会社タクマがこれに応じた旨の報告があったところであります。

## 2 北海道マリンビジョン21促進期成会の中央要請について

10月23日に、北海道マリンビジョン21促進期成会の中央要請に参加をし、農林水産省水産庁、国土交通省北海道局及び財務省並びに北海道選出の衆・参両議員へ漁港整備などの要請をしてまいりました。

この度の要請活動には、期成会々長の留萌管内の森苫前町長を団長に、松井積丹町長、小野礼文町長と私の四人で要請活動を行い、新たに農林水産大臣に就任した吉川貴盛大臣にも直接、大臣室で要請することができ、福島漁港の整備促進と共にマリンビジョンの取り組みとして、蝦夷

アワビの陸上養殖の状況や株式会社ヤマザキと連携している「食べる昆布」の取り組みなどを説明してまいりました。

### 3 全国町村長大会について

11月28日に東京都のNHKホールにおいて、安倍内閣総理大臣、大島衆議院議長などのご臨席のもと、全国町村長大会が開催されました。

大会の中で、直面する課題に積極的に取り組み、地域特性や資源を活かしながら施策を展開し、豊かな住民生活と個性あふれる多様な地域づくりに邁進するため、「一億総活躍社会の実現に向け、地方創生のさらなる推進を図ること」、「幼児教育無償化の財源確保・円滑な実施に向け、万全の措置を講ずること」など12項目を全体で決議しております。

また、平成31年度政府予算編成及び各種施策の具体化にあたり、「大規模震災・豪雨災害等からの復旧・復興と全国的な防災・減災対策の強化に関すること」など9項目を重点要望として採択いたしました。

### 4 北朝鮮船籍とみられる漁船の漂着について

10月29日、岩部海岸に北朝鮮の漁船とみられる船が漂着していると岩部地区の住民から通報があり、関係機関とともに担当職員が現地を確認しました。

その後、松前警察署及び函館海上保安部による現場検証が行われ、町に引き継がれたところであります。

町では、現在、漂着船の周辺に立ち入り禁止の看板を設置するなどの管理を行っておりますが、早急に対応するため解体処理費を本議会へ補正計上しております。

なお、処理費用については、北海道から海岸漂着物等地域対策推進事業により9割の補助金が交付されることとなっております。

## 5 長崎県松浦市と長野県木曾町との親善友好提携の調印について

10月27日に、長崎県の友田松浦市長からお招きをいただき、長野県木曾町の原町長と共に、水軍まつり・全国鯖サミットへ参加してまいりました。

その際に、行った意見懇談会の中で、友田松浦市長から提言があり、来年度が3市町の新たな友好提携から10年目の節目を迎えるにあたり、改めて10周年を記念した調印式を木曾町で行うことで合意したところでもあります。

続きまして、各課所管事項について、ご報告いたします。

### (1) 総務課の所管事項について

北海道胆振東部地震に係る被災市町村へ「災害時における北海道及び市町村相互の応援等に関する協定」に基づき、渡島総合振興局より派遣要請がありました。

町では、第1陣として9月27日から10月1日まで、第2陣は、10月29日から11月5日までそれぞれ5日間、厚真町へ各3人の職員を派遣し、罹災証明の交付や住家被害認定調査等の事務を担ったところです。

### (2) 建設課の所管事項について

空家等対策支援事業として、町では、昨年12月発生の火災により廃屋となっている宮歌地区の住宅について、そのまま放置されていて危険な状態となっており、国道における景観保全並びに近隣住宅への危険回避を図るため、緊急的措置として除却に要する費用を本議会へ補正計上しております。

### (3) 産業課（農林）の所管事項について

有害鳥獣駆除について、全道的にもヒグマが多く出没し各地で話題となっておりませんが、当町においても今年度は例年に比べてヒグマの捕獲が多く、現時点で既に11頭捕獲しており、昨年と比べ6頭多くなっております。

今後、冬期間のエゾシカ駆除に係る予算に不足が生じる恐れがあるため、関係予算を本議会へ補正計上しております。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。  
以上で行政報告を終わります。

## 教育行政報告

平成30年度福島町議会定例会12月会議の開催にあたり、定例会9月会議以降の行政報告を申し上げます。

### 1 幼児教育、学校教育

#### (1) 学校選択制について

平成31年度から実施となる小学校の「学校選択制」については、10月5日までに全ての保護者から提出された希望申請書により、教育委員会議において希望の可否を決定し、11月5日付で保護者に対して申請許可書を送付したところであります。

通学区域の変更を希望した児童は、吉岡小学校の在校生2名と吉岡地区の新1年生1名の計3名で、福島小学校となっております。

これにより、平成31年度の児童数は吉岡小学校11名、福島小学校81名となる見込みとなっております。

#### (2) 私立幼稚園の経営状況について

本年5月1日時点の福島幼稚園在園数は、10名でスタートし、8月には2名、11月に1名の計3名が途中入園し、現在は13名となっております。

3歳児以上の園児については施設型給付の対象となるため、園児の増に伴う保育料の助成については、本議会へ関連予算を補正計上しております。

#### (3) 東京都墨田区との児童友好交流について

10月6日から8日までの3日間の行程で、東京都墨田区へ児童8名、引率3名で友好交流事業を実施いたしました。

東京スカイツリーの見学や墨田区で実施している「すみだまつり・子どもまつり」に参加後、墨田区長さんに表敬訪問を行いました。

また、九重部屋を表敬訪問し、力士の朝稽古を見学いたしました。

参加した児童は、北海道とは異なる気候、文化に触れることができる貴重な経験をしたところであります。

#### (4) 高校存続対策について

11月19日開催の、第17回道立福島商業高等学校存続検討委員会に、新たな支援策として提案した「海外研修」については、全会一致での了承を得ることができました。今後は、平成32年度からの実施に向け、平成31年度の事前研修を含め高校との事務協議を進め、庁内検討を踏まえ整理してまいります。

#### (5) 学校への冷房設備の整備について

国の第1次補正予算案において、児童生徒等の熱中症対策として新たな交付金「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」が決定したところであり、当該交付金の決定を受けて、各学校への空調設備設置について国に対して事業要望を申請したところであります。内訳につきましては、福島小学校12台、吉岡小学校8台、福島中学校8台の、合計22台としております。今後、国からの内定通知を受けて、関連予算の補正を予定しております。

## 2 スポーツ

### (1) 南北海道駅伝競走大会について

10月28日に、第36回南北海道駅伝競走大会を開催いたしました。参加チームについては、昨年度より9チーム少ない122チームでしたが、函館機動警察隊白バイ小隊2名の先導で秋晴れの中、健脚を競いあいました。

当日は、ライオンズクラブからのちゃんこ鍋の提供や、表彰式までの間、町内企業からの協賛品の抽選会行い、大いに盛り上がった大会となりました。

### 3 芸術文化、文化財

#### (1) 町民文化祭について

11月10日と11日の2日間にわたり、福祉センターにおいて平成30年度町民文化祭が開催され、町内文化サークルによる展示や舞台発表が行われました。

10日には、町民芸術鑑賞として「遺愛高校吹奏楽局」91名による演奏会が開催され、訪れた多くの観客から盛大な拍手が送られていました。

#### (2) 文化財

11月21日に町指定文化財の円空作観世音菩薩像（実物）の公開セレモニー並びに除幕式を、役場町民ホールで執り行いました。

当日は、多くの関係者のご臨席をいただき、無事にセレモニー等を終えることができました。今後は、役場を訪れる方が貴重な文化財を間近に観る機会の一助にしてまいります。

また、平成25年度から熊本大学の教授が開始した館崎遺跡の土器圧痕調査の過程で、北海道で初めて推定500匹のクリの害虫と言われるコクゾウムシが練りこまれた土器を発見し、その成果を11月13日に世界的な科学雑誌の誌上で発表しました。

熊本大学のホームページでは、寒い冬を持つ地域にもコクゾウムシが生息していたことは、人間による食料の拡散と冬でも暖かな室内環境にあったことを示すのもので、まさに現代の貯蔵食物害虫拡散のメカニズ

ムが既に縄文時代にあったのではとの所見とともに、今後における縄文時代や縄文人に対する考えを見直す契機となる重要発見と述べています。

福島町としても、今後も情報を収集しながら復元土器の保存・展示に努めてまいりたいと考えております。

以上で、平成30年度定例会9月会議以降の教育行政の報告を終わります。



行事等報告書（平成30年9月6日～平成30年11月30日）

○主な町主催行事等

月	日	所管課	件名	内容	参加人数

○行事等

月	日	内容
9	6	北海道胆振東部地震発生(町内停電)
	11	渡島西部広域事務組合第2回定例会
	13	校長会
	15	福島大神宮例大祭(～16日)
	18	入札
		教頭会
	19	福島町議会定例会9月会議(～25日)
	21	交通安全祈願祭・町民大会
	22	福島町敬老会、HBCラジオ公開録音
	23	第3回千軒新そば祭り
	26	渡島複式教育研究大会(吉岡小学校)
		おおさか誠二政経セミナー(函館市)
	27	福島町食育推進協議会
	29	福島幼稚園運動会
30	福島町体育協会設立40周年記念事業	
	福島中学校学校祭	
10	4	福島町表彰審議会
		広報編集委員会議
	5	そばの花観賞会フォトコンテスト審査会
		東京都墨田区友好交流派遣児童結団式
	6	函館福島会(函館市)
	8	町長杯パークゴルフ大会
	10	入札
	11	渡島西部四署消防訓練大会(福島町)
		校長会
	12	渡島桧山地方税滞納整理機構議会定例会、南北海道市町村連絡協議会(北斗市)
		教頭会
	13	福島小学校学習発表会
		健康フェスティバル
	14	吉岡小学校学習発表会
	15	防火書道コンクール審査会
	16	指定金融機関と首長との金融懇談会(江差町)
	17	高齢者ふれあいスポーツ大会
渡島商工会女性部研修会(福島町)		

月	日	内 容
	18	渡島町村会定例総会(鹿部町～19日)
		渡島桧山合同教育長会議(せたな町)
	21	若菜会舞踊・歌謡チャリティショー
		殿様街道探訪ウォークin秋
	22	北海道マリンビジョン21促進期成会中央要請(東京都～23日)
		渡島副市町長会議(函館市)
	24	高橋北海道知事アワビ施設見学
		北海道町村会政策懇談会、長崎県松浦市水軍まつり(札幌市、松浦市～27日)
	28	第36回南北海道駅伝競走大会
	29	福島町議会総務教育常任委員会(町内視察)
		福島町総合計画審議会
	30	福島町議会総務教育常任委員会(執行方針)
		教頭会第1ブロック研修会(松前町)
31	福島町議会経済福祉常任委員会(町内視察)	
	自治振興セミナー(東京都～11/1)	
	教育委員会議	
11	2	福島町議会経済福祉常任委員会(町内視察)
		木古内国保病院地域ふれあい事業(木古内町)
	3	福島町表彰式
	5	渡島廃棄物処理広域連合定例会(北斗市)
		1歳児米贈呈式
	6	福島町議会経済福祉常任委員会(総合計画)
	7	後期高齢者広域連合議会定例会(札幌市～8日)
		渡島教育委員研修会(木古内町)
	8	災害時における石油類供給に関する協定調印式
	9	福島町議会総務教育常任委員会(総合計画)
		福島商業高校存続検討委員会
	10	町民文化祭(～11日)
	11	認定こども園福島保育所遊戯会
	12	災害復旧促進全国大会、過疎地域自立促進連盟定期総会外(東京都～16日)
	17	渡島校長会(函館市)
	18	福島町PTA連合会研究大会、がん予防講演会
	20	北海道開発局との協議(札幌市～21日)
	21	「円空仏」公開セレモニー
	22	防災訓練
	25	福島町吹奏楽団演奏会
	26	全国町村長大会ほか(静岡県、東京都～29日)
	30	渡島西部広域事務組合参与幹事会

